

もみじ

— 広島県山岳連盟会報 —



一般社団法人 広島県山岳連盟
〒733-0011 広島市西区横川町 2 丁目 4-17
電話・FAX (082) 296-5597
E-Mail: hgakuren@lime.ocn.ne.jp
URL: <http://hiroshima-gakuren.or.jp>
郵便振替口座 01380-6-37958

平成 27 年度 定期総会開催

山岳スポーツの普及・振興

平成 27 年度活動方針決まる

日時：2015 年 5 月 23 日 (土) 15:30

場所：ホテルチューリッヒ東方 2001

平成 27 年度定期総会は 5 月 23 日 (土) 午後 3 時 30 分から「ホテルチューリッヒ東方 2001」で開催された。開会に先立ち、豊田事務局長から「出席者 27 名、委任状提出 21 名、計 48 名出席で定款によりこの総会は成立している」との報告があった。京才会長の挨拶、名越夫人から挨拶があった。名越夫人から「金一封」が岳連に寄贈された。

京才会長を議長に選出し議事に入った。

議題及び主な内容は次のとおりである。(詳細については総会議事録を参照ください)

議 題

- 1、平成 26 年度事業報告
- 2、平成 26 年度決算報告・監査報告
- 3、役員改選
- 4、平成 27 年度事業計画
- 5、平成 27 年度予算案

第 1 号議案平成 26 年度事業報告

①事務局 (豊田事務局長)

平成 26・11・22～26 2014 アジア山岳連盟(UAAA) 総会・創立 20 周年記念式典を行った。

②指導部 (後藤裕司理事)

講習会、研修会を 6 回、日本山岳協会主催講習会・研修会を 5 回、クライミングスクール説明会 8 回と補講を行った。登山教室は参加者が少なくて今年では中止とした。岳連例会山行は 17 回、クライミングビギナーレッスンは 12 回、体験登山を 1 回開催した。



定期総会で挨拶する名越夫人 2015・5・23

総会出席者 2015・5・23 敬称略

久保信義 (広島山岳会)・清水欣三・高橋幸造 (やまびこ会)・小林敏行 (可部山岳会)・江種幸男 (福山山岳会)・岩本朗 (マツダ親和会)・加賀谷健一 (広島大学山の会)・木村寛 (タンシムクラブ)・小方重明 (広島三峰会)・佐藤建 (CERO クライミングクラブ)・上原民樹・横田徹 (以上個人会員)・京才昭 (会長)・山田雅昭 (理事長)・野島信隆・岡谷良信・綿谷弘志 (以上副会長)・村井仁・仲井正美・後藤裕司・永津信吉・伊東奉文・豊田和司・西部伸也・新山まゆみ・香川正臣 (以上理事)・野々下耕博 (監事) 以上 27 名

第 22 回比婆山スカイラン 731 名参加

③普及部 (永津信吉理事)

第 22 回比婆山スカイラン(5・18 開催、参加 731 名、役員 181 名で実施)、前夜祭では登山フェスティバルで交流を深めた。第 13 回ひろしま「山の日」県民の集い(5・3～4 開催、安芸太田町他県下 13 会場で一斉に実施)、広島県自然保護研修会(9・28 開催、宮島弥山 55 名参加)、UAAA 総会・広島山岳平和祭に合わせて日山協自然保護委員会総会約 90 名参加、UAAA は会場準備と運営のお手伝いをした。などの報告があった。

IFSC ワールドユース世界大会出場

④競技部 (大島修子氏)

第 69 回長崎国体(10・17 成年男子ボルダリング 5 位、少年女子リード 7 位、ボルダリング 8 位)、IFSC ワールドユース世界大会(9・19～23 ニューカレドニア 錦織美里出場)、第 5 回全国高校クライミング大会(10・21～22、広島商業錦織瀬奈、国際学院牛尾、井ノ口錦織美里 4 位、安芸高校山下 4 位)など。

日韓交流、大邱山岳連盟会長来日

⑤国際部 (豊田事務局長)

比婆山スカイラン日韓交流(5・16～5・19、大邱広域市山岳連盟会長ほか 5 名参加)日韓高校生交流はセマウル号事故のため、今年初めて中止となった。山岳辺境文化セミナー(講師：角幡唯介氏、10・4 実施、101 名参加)。

ひろしま山の日県民の集い開催

⑥県東部 (綿谷弘志副会長)

第 13 回ひろしま「山の日」県民の集い(6・1 実施、ふくやまふれ愛ランド)、安全登山研修会(6・15、ふくやま市民参画センター)、合同登山(11・16 実施)

インターハイ広島学院 4 位(男)、基町 2 位(女)

⑦高体連 (西部伸也理事)

現在 16 校、160 名加入している。インターハイ(第 58 回全国高等学校登山大会)団体男子 4 位広島学院、

団体女子 2 位基町高校(8・8～12)

以上異議なく承認された。

平成 26 年度**事業活動収入 11,896,813 円****第 2 号議案 平成 26 年度決算報告**

事務局から「収支計算総括表」及び「財産目録」により次の通り報告があった。

収支計算総括表 (豊田事務局長)

事業活動収入計 11,896,813 円、事業活動支出計 12,394,080 円、事業活動収支差額 -497,267 円。

財産目録

流動資産 現金 59,261 円、預金 5,955,696 円、特別会計預金 18,231,582 円 仮払金 108,533 円 資産合計 24,295,811 円 正味財産 24,295,811 円

監査報告 (野々下耕生監事)

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日までの一般社団法人広島県山岳連盟の会計内容について、通常必要と認められる会計基準に従って監査した結果、執行状況及び財務は適正に処理されていると認められました。平成 27 年 5 月 20 日 監査 野々下耕生

以上第 2 号議案は異議なく承認された。

監事伊東氏、理事江種氏、福永氏、堀内氏新任**第 3 号議案 役員改選 (案) について**

第 3 号議案資料「一般社団法人広島県山岳連盟 名誉役員・監事・理事名簿」(山田理事長)が提案され承認された。

監事・理事は次のとおり。**監 事**

野々下耕生 (税理士)・○伊東奉文 (修大)

理 事

京才 昭 (広島山岳会)・山田雅昭 (広島山岳会)・岡谷良信 (JAC)・野島信隆 (マツダOB)・○江種幸男 (福山山岳会)・村井 仁 (県庁山の会)・松島 宏 (登

山研究所)・仲井正美(ひこばえ)・豊田和司(JAC)・佐藤 健(CERO)・後藤裕司(広大)・宇山茂之(庄原)・永津信吉(マツダOB)・新山まゆみ(JAC)・香川正臣(マツダOB)・西部伸也(高体連)・小田里子(JAC)・○福永やす子(東広島山の会)○堀内(パイオニア)以上 19 名 ○は新任

①理事は、各部を統括しながら、岳連事業全体を推進する。

②「広島県山岳連盟組織図」(平成 27・5・23)に会長、副会長、理事長、理事等各組織の役割分担が記載されています。以上異議なく承認された。

第 4 号議案 平成 27 年度事業計画 (案)

(山田理事長)

山岳スポーツの普及・振興を図る

1、事業方針

日本山岳協会(JMA)の平成 27 年度事業方針である「我が国の登山界を統括する団体として、安全登山を第 1 に、山の環境と文化に配慮した登山及び、山岳スポーツの普及・振興をはかるため」関係機関・団体と連携・協力して、その実現に向けて努力する。

特に本年度は、国民の祝日として来年(平成 28 年度)から実施される「山の日」(8 月 11 日)が「国民こぞって、山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日」であることを念頭に、各種登山・山岳スポーツの普及・振興を全国的な視野に立って積極的、効果的に実施する、方針に協力する。

日本一活発な岳連を目指す

2、活動基本方針

「山の日」制定を記念し、我が広島岳連も基本に立ち返り、平成 5 年に設立された「個々では難しい、個々のクラブではできない事をお手伝いする日本一活発な岳連を目指す」ことを基本方針とする。

(1) 指導・普及活動

加盟団体及び一般登山愛好家に安全登山を指導・普及する。(平成 23 年 7 月の登山教室・大山遭難事故から休止していた登山教室を再開する。)

(2) 競技活動

国体を運営する山岳競技団体として、積極的に係り、勝ち続ける努力をする。

(3) 海外登山の実践・国際交流

登山界の国際化に貢献する。

(4) 登山に関する情報発信基地とする。

日山協事業のすべてに参加し、情報の収集、分析を行い結果を発信する。

山岳共済の推進、安定した財源確保

(5) その他

- ・山岳共済の推進(H26 年度広島県加入者数は全国 16 位):「減遭難」対策に引き続き取り組むとともに、広く山岳共済への加入促進に努める。
- ・安定した財源基盤の確保:自主財源の確保と経費節減を促進する。

(個別事業は、別紙「平成 27 年度次行計画(案)」のとおりです。)以上異議なく承認された。

第 5 号議案 平成 27 年度予算案

(豊田和司事務局長)

事業活動収入 12,505,000 円、事業活動支出 12,485,500 円 収支差額 19,500 円

平成 27 年度予算案

単位:千円

科 目	事務局	指導部	普及部	競技部
事業収入	2,300,000	2,400,000	55,000	2,250,000
事業主出	3,900,000	1,900,000	58,000	2,227,500
収支差額	△ 1,600,000	500,000	△ 3,000	22,500

科 目	国際部	県東部	比婆山ス カイルン	合 計
事業収入	500,000	0	5,000,000	12,505,000
事業支出	300,000	0	4,100,000	12,485,500
収支差額	200,000	0	900,000	19,500

以上異議なく承認された。

その他

1、入・退会について

入会 安藤縦走会

退会 岳友クラブ・広大ワンゲル部

場所：中央中国山地 比婆山連峰

主催：広島県山岳連盟

完走者：699 名 棄権 26 名 (タイムオーバー27 名)

2、ネパール募金について (岡谷副会長)

記録 (5 位まで)

3、「山の日」国民の祝日プレイベントについて

(野島副会長)

日時：8・9 (日) 場所：県下 9 会場

参加費 100 円 (保険料)

A コース (18, 5 km)

男子 1 位 東 徹 (大和走友会) 1:36:17

2 位 平山賢一 (SALOMON) 1:45:18

3 位 沼田邦彦 (広島壮年走ろう会)

1:46:58

4 位 江舟一彦 (周南消防) 1:49:26

5 位 戸塚正明 (東広島市) 1:49:32

4、「山の日」フォーラムひろしま 2015 企画案

日時：2015 年 8・11 (火)

場所：東広島市中央生涯学習センター

参加料：無料

女子 1 位 東 奈々 (大和走友会) 1:58:49

2 位 坂根三保 (広島市南区) 2:12:20

3 位 河元直美 (広島市中区) 2:19:10

4 位 金 杼炫 (大邱広域市山岳連盟)

2:19:30

5、平成 27 年度「山のファーストエイド」研修会

日時：平成 27・7・4～7・5

場所：大竹市小栗林集会所、三倉岳

参加料：一般 6,000 円 学生 3,000 円

5 位 横井八重子 (広島市西区) 2:19:53



スタート 2015・5・17 写真小林敏行 (可部山岳会)

B コース (9 km)

男子 1 位 Waish Paul (広島経済大学)

47:3

2 位 高前直幸 (寺岡整形外科病院)

47:21

3 位 小野哲史 (庄原市) 53:36

4 位 桑原政志 (東広島市) 54:8

5 位 廣瀬裕二 (海田写真倶楽部) 54:15

女子 1 位 倉田浩子 (FAME) 1:0:35

2 位 佐伯弥生 (広島市佐伯区) 1:0:40

3 位 中村祐子 (山口県) 1:2:4

4 位 広石のぞみ (島根県) 1:4:37

5 位 永島真理 (TeamROCK) 1:6:26

第 23 回比婆山スカイラン 大会報告**新緑のフナノ森を抜け****天空の稜線を走る**

開催日：2015 年 5 月 17 日 (日) 10 時

スカイラン・スタート



スカイラン・スタート 2015・5・17 写真小林敏行(可部山岳会)

スカイラン出雲峠にて



2015・5・17 写真 森 智昭 (ひこばえ)

岳連懇親交流会



2015・5・16 岳連懇親交流会 写真 森 智昭 (ひこばえ)

感想文

登山教室第2回目山行「高鉢山～安駄山」

松本正和

5月24日(日)登山教室第2回目の山行は「高鉢山～安駄山」の約15kmの縦走でした。

集合場所に着いて、前回の小雨とは異なり、今回は天候にも恵まれ、自分が雨男ではなかったことに少しホッとしたのも束の間、地図を忘れたのに気がつきました。一瞬で血の気が引くのが分かりました。直ぐにリーダーに報告と謝罪し、先輩から予備の地図を頂いたことで何とかりましたが、致命的なミスを最初からしてしまい、動揺から準備運動もしっかりできませんでした。

この登山教室は教室であって教室ではない。生徒はお客様ではなく、あくまで自己責任で登山の技術や知識を学ばせて頂く場所であり、自分の意識次第では何も身に付けることができない可能性があるという意識を持たなければならないと強く反省しました。

このように散々なスタートでしたが、実際の山行では、読図だけでなく遭難しないための技術(今いる場所の特定方法)や悪路などでもこけない歩行技術など、リーダーだけでなくリーダー育成クラスの先輩方からも指導していただきました。また、パーティーの先頭を経験させていただくことで、道迷いしてはいけないというプレッシャーや歩行速度の調整の難しさも経験させていただき、前回と同様に大変充実した山行でした。

次回以降、今回の反省を踏まえ、これまで教わったことを活かしていきたいと思います。

○2015年度の第2回目は「今度は15kmの距離をみんな歩いてみよう」とのことで高鉢山～安駄山に行ってきました。天気がよかったので花茎山からの下りも体験でき歩行技術の練習にもなったかなと思っています。(指導部 森本寛)

高鉢山～安駄山



写真 久保田征治 2015・5・24 登山教室山行

ニュース

「山の日」フォーラムひろしま 2015

「山と里の地域づくり」

8 月 11 日 (火) 午後 1 時

東広島市中央生涯学習センターで開催

「山の日」国民の祝日 (8 月 11 日) 実施 1 年間行事として、ふるさとの山、身近な山を大切にすきっかけづくりとして、「山の日」フォーラムを行う。

日時：2015 年 8 月 11 日 (火) 13:00～16:30

場所：東広島市中央生涯学習センター

定員：1,000 人 参加費：無料

主催：ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会

中国新聞社・中国放送

記念講演 テーマ：山と里の地域づくり

講師：今井 敏 (林野庁長官) 予定

今井 敏 (いまい・さとし)

昭和 55 年東大法学部卒、農林水産省入省。大臣官房企画評価課長、大臣官房政策評価審議官、経営局長、大臣官房長を経て、昭和 26 年 7 月 22 日より現職。群馬県出身。

報告 「山の日」の制定について

成川 隆頭 (全国「山の日」協議会顧問)

成川隆頭 (なりかわ・たかあき)

全国「山の日」協議会顧問、早稲田大学山岳部 OB、

日本山岳会会員として「山の日」の制定に深くかかわる。

「山の日」トーク

身近な山へ出かけよう

話題提供 小林千穂 (山岳ライター)

長沼 毅 (生物学者 広大准教授)

成川隆頭 (全国「山の日」協議会顧問)

小林千穂 (こばやし・ちほ)

1975 年、静岡県出身。登山が趣味の父親に連れられ、子供のころから山登りを始める。北アルプス涸沢ヒュッテの従業員、山岳写真家・内田修氏のアシスタントを経て、編集プロダクション「ウオーク」に入社。登山ガイドブックの編集を手掛けるほか、山岳専門誌「山と溪谷」「ワンダーフォーゲル」「Hutten」などに寄稿多数。

長沼 毅 (ながぬま・たけし)

生物学者、広島大学生物生産学部准教授。専門は、生物海洋学、微生物生態学。極地・辺境等の過酷環境に生存する生物の探索調査。「科学界のインデ・ジョーンズ」と紹介されている。

萩原浩二 (はぎはら・こうじ)

栃木県日光市生まれ、青山学院大学法学部卒。日本山岳会「山の日」プロジェクトリーダー。小学生の頃より父親に連れられて日光・那須の山々に親しみ、高校・大学時代は山岳部に所属。2013 年より NHK-BS 1「実践！日本百名山」のレギュラー解説者として出演中。

クロージング

広島「山の日」県民の集いの取組と「山の日」のこれから

中越信和 (広島大学大学院教授 森林生態学)

岳連短信

1、名越實 追悼集 はるかな高みへ 刊行

「2013・12 単独で横尾尾根から槍ヶ岳を目指して

帰らぬ人になった名越實氏（広島県岳連理事・国際部長）の追悼集がこのほど刊行された。

内容は、久保信義（広島山岳会会長）、京才昭（広島県山岳連盟会長）、尾形好雄（日本山岳協会専務理事）、山森欣一（日本ヒマラヤ協会）を始め多くの人々が「思い出」を語っている。

追悼集は、カラー写真のほかに、海外登山の記録、遺稿、思い出日記、遭難事故報告、名越氏の山歴等掲載されている。（発行者 名越眞由美 278 頁）

2、ネパール大地震救済募金のお願い

4 月 25 日午前 11 時 55 分ごろ、カトマンズから北西約 80 km のアンナプルナ連邦北川ノラムジュンを震央として、マグニチュード 7.9 の地震が発生し、首都カトマンズ盆地も激震に襲われました。

莫大な被害の状況とともに多くの死傷者が報道されています。公益社団法人日本山岳協会は、ネパールにご縁のある方々や団体の義援金を「ネパール大地震救済募金」として、心ひとつにし、募集しご寄付いただいた金額の全てがネパールの被害者に直接届くようにする手段を講じることを合意しました。

上記の意を一般社団法人広島県山岳連盟も合意し「救済募金」をさせていただくことになりました。

募金箱と共に振込でも募集いたしますので、皆様のお気持ちをよろしくお願いいたします。

2015 年 5 月 1 日

日本山岳団体ネパール大地震救済募金委員会

公益社団法人日本山岳協会・公益社団法人日本山岳会・日本勤労者山岳連盟・公益社団法人日本山岳ガイド協会・日本ヒマラヤ協会・NPO 法人日本ヒマラヤン・アドベンチャートラスト

振込先

○ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行（振込費用は発生しません）

記号：15100 番号：41502331 広島県山岳連盟

○ゆうちょ銀行以外からの振込される際は次の内容を指定してください。

店名：五一八（読み ゴイチハチ）

店番：518 （預金種類）普通預金
口座番号：4150233 広島県山岳連盟

3、「広島山岳平和祭報告書」刊行

2014 年アジア山岳連盟（UAAA）総会・創立 20 周年記念式典及びその関連行事が 11 月 22 日～26 日まで広島市平和公園周辺・廿日市宮島出開催された。その報告書がこのほど刊行された。

「平和都市 広島から、山への感謝と尊崇を」をテーマに、「山の日」制定記念、全国登山者集会も併せて開催、約 400 人を超える人たちが平和公園に終結した。11 月 23 日の「20 周年記念祝賀会」では松井広島市長から祝辞をいただいた。24 日には廿日市宮島ハイクで宮島観光も兼ねて行われた。

報告書では、主管した広島県山岳連盟の視点で写真も多く使ってまとめられている。（2015・5・21 発行 44 頁）

なお、下記の英文の報告書も刊行されている。

「Mountaineering in Asia
UAAA20th ANNIVERSARY」（カラー36 頁）

4、「山の日」国民の祝日プレイベント企画

日時：8 月 9 日（日）9:30～14:00 頃

場所：下記各箇所 参加費：100 円保険料（弁当、交通費は参加者負担）

地区	行き先	担当山岳会
1 広島市	宗箇山 356m	広島やまびこ会
2 広島市	呉婆々宇山 682m	広島三峰会
3 東広島市	龍王山 576m	東広島山の会
4 呉市	休山 501m	マツダ親和会
5 福山市	蔵王山 226m	福山山岳会
6 廿日市市	宮島 535m	(佐伯山の会)
7 廿日市市	小室井山 1,072m	県庁山の会
8 三次市	高谷山 491m	(県北山の会)
9 庄原市	道後山 1,269m	JAC 広島支部
10 安芸大田	恐羅漢山 1,334m	ひこぼえ
11 北広島町	高岳 1,054m	JAC 広島支部

() は勤労者山岳連盟所属

5、山岳・辺境文化セミナー2015

探検家関野吉晴講演会 9・26(土)14:00

恒例の「山岳・辺境文化セミナー2015」が9月26日(土)14:00から広島市西区民文化セミナーで開催されます。第1部講演会(探検家関野吉晴氏、テーマ「縄文号とパクル号の航海」)第2部お楽しみ抽選会(登山用品やスキー場優待券(ペア)等多数ご用意)。参加費2,000円(高校生500円・中学生以下無料)広島県山岳連盟加盟団体メンバー及び個人会員は半額。主催:(一社)広島県山岳連盟

関野吉晴 プロフィール

探検家・医師・武蔵野美術大学教授。一橋大学在学中に探検部を創設、アマゾン全域踏破隊長としてアマゾン川全域を下る。その後、現地での医療の必要性を感じ、横浜市立大学医学部に入学、医師となり、南米への旅を重ねる。1993年から2002年にかけて、アフリカで誕生した人類がユーラシア大陸を通過してアメリカ大陸に拡散した道を、南米最南端から逆ルートでたどる「グレートジャーニー」に挑んだ。2004年からは「新グレートジャーニー 日本列島にやってきた人々」をスタート。シベリアから稚内までの「北方ルート」、ヒマラヤからインドシナを經由して朝鮮半島から対馬までの「中央ルート」、インドネシア・スラウエシ島から石垣島までの「海のルート」を踏破。著書、写真集多数。1999年上村直巳冒険賞受賞。

6、「第23回比婆山スカイラン大会記録一覧」発行

比婆山スカイラン大会記録が発行された。Aコース18,5km、Bコース9,0kmの大会記録。

内容は1、競技時間

Aコース:10:00開始最終ランナー到着時間13:44・28

Bコース10:00開始最終ランナー到着時間12:51・33

2、気象条件 天候快晴 スタート地点(標高850m) 気温22,8度湿度32% 烏帽子頂上(標高1225m) 気温20,0度湿度37%

順位・ゼッケン番号・氏名・所属住所・記録

事業計画(案)

7・4(土)～5(日) 岳連山岳レスキュー研修会(三倉山)

7・5(日) クライミングスクール(三倉山)

7・8(水) 岳連例会山行(東郷山)

7・8(水) 第4回運営委員会

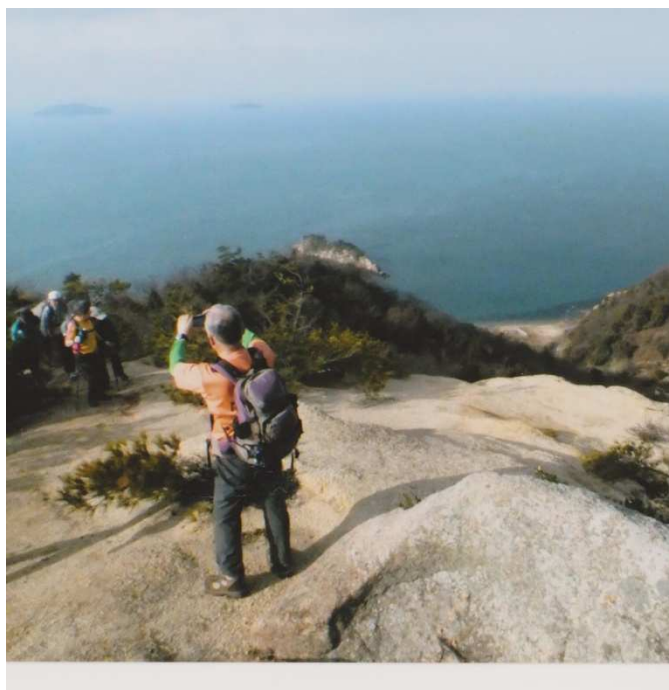
7・19(水) ビギナーズレッスン(県立体育館)

7・25(土) 高体連沢登り研修会(赤ナメラ谷)

山の風景 51

岳浦山(倉橋) 2015・1・25

写真提供 牧野正昭(ひこばえ)



編集部より

○この会報は、皆さんの提出原稿を編集して発行しています。岳連行事・山の情報・行事参加の感想・写真など気軽にお寄せください。編集の都合で一部手直しすることがあります。ご了承ください。

○各研修会、講習会へ参加された方は積極的に報告書を提出ください。随時掲載いたします。

題字デザイン 今村みずほ 編集 仲井正美